

エコフレンドリーオフィスプラン通信



第7号 発行日:令和5年7月26日

発行元:環境政策課

責任者:課長 江村 俊彰

山口市役所の温室効果ガス排出抑制に係る対策を実行するための計画である「第二次山口市エコフレンドリーオフィスプラン」で定めた令和4年度の温室効果ガス排出量の削減目標は、皆様のご協力のもと達成することができました。



令和4年度の取組結果

令和4年度の削減目標	取組結果
平成25年度比で25%以上	31.7%削減

第二次山口市エコフレンドリーオフィスプランを改定しました！

令和5年3月に「第二次山口市エコフレンドリーオフィスプラン」を改定し、2050年ゼロカーボンシティの実現に向け、温室効果ガス排出量を令和9(2027)年度までに「平成25(2013)年度比で45%以上の削減」とする新たな取組目標を設定しました。

各所属においては、新たな環境方針や目標達成に向けた具体的な取組を共有し、温室効果ガス排出量削減に向けた積極的な取組をお願いします。

令和5年度マネジメントレビュー（環境管理統括者からの指示及び対応）

「令和5年度山口市環境管理委員会」において、環境管理統括者(市長)からマネジメントレビュー(市長からのプラン見直し指示)が示されました。

1 環境方針について

第二次エコフレンドリーオフィスプラン改定版(令和5年3月策定)で見直した環境方針に基づく事務事業の推進に努めること。

2 取組目標について

2050年ゼロカーボンシティ実現を見据え、第二次エコフレンドリーオフィスプラン改定版における温室効果ガス排出量の削減目標達成に向け、3つの環境方針(「省エネルギー等の推進」、「再生可能エネルギー等の導入推進」、「脱炭素なまちづくりの推進」)の下、同プランに示されている重点項目を各所属の重点取組項目とするなど、各所属で設定した独自の取組への積極的な推進を図ること。

3 プランに関するその他の要素について

第二次エコフレンドリーオフィスプランの改定において、内部取組点検は各所属の環境管理推進マネージャーが実施することとしたことから、各所属の業務の特性を考慮し、取組の評価を行うこと。

マネジメントレビューへの対応として、以下の点について取組を進めましょう。

取組内容

- 1 職場研修等を通じて改定された環境方針をはじめとするプランの内容の周知徹底を図り、同方針に基づく事務事業の推進に努めましょう。また、各所属内での情報共有に加え、職員一人ひとりの環境意識の向上に向けた効果的な取組を実施しましょう。
- 2 各所属で設定した重点取組項目への取組や独自の取組において積極的な推進を図りましょう。とりわけ、市施設への再生可能エネルギー設備や蓄電池、省エネ設備・機器の導入のほか、本年度設立予定の(仮称)山口市地域新電力会社が供給する清掃工場の廃棄物発電の電力利用を検討しましょう。
- 3 内部取組点検委員研修等により、各所属の環境管理推進マネージャーに点検手法の習得を図ります。各所属では業務の特性に応じた目標設定、評価を実施しましょう。

環境にかしこい選択



COOL CHOICE 「選ぶー」
キャラクター

COOL CHOICEとは、地球温暖化防止のためにCO₂を減らす製品の買い換え、サービスの利用、ライフスタイルの選択など、日々の生活の中であらゆる「賢い選択」をしていこう、という取組です。

省エネ機器に買い替える、エコドライブする、ワンウェイプラスチックをなくすなど、身近な生活の中ではもちろん、職場でも、未来のために今選択できるアクションを選びましょう。

くわしくは、こちら→



環境政策課のSNSも
チェックしてみてください →



Facebook



Instagram